

平成23年度 学校自己（職員）評価結果

沖縄県立宜野湾高等学校

評価は4段階とし、評価尺度は下記の状況を目安とする。

- A（4）・・・達成できた B（3）・・・ほぼ達成できた
C（2）・・・あまり達成できなかった D（1）・・・達成できなかった

項目	評価項目	評価（％）				今年	前年
		4	3	2	1		
教育 目標 ・ 計画	1 学校教育（経営）目標の共通理解は図れている。	5	76	19	0	2.9	2.9
	2 目標達成のための取組みができています。	14	67	19	0	3.0	3.0
	3 学校教育目標は地域や保護者の願いを十分反映している。	5	76	19	0	2.9	3.0
	4 全体計画、年間計画に基づいた実践ができています。	24	62	10	5	3.0	3.2
	5 教育活動全般にわたって評価を行ない、次に生かしている。	5	67	29	0	2.8	3.0
	6 評価の観点が明確にされている。	10	52	38	0	2.7	2.9
	7 教育計画の達成状況が分析され、改善されている。	14	52	29	5	2.8	2.9
教科 指導	8 「分かる授業」を目指し、生徒一人一人に「確かな学力」を身につけさせることができた。	24	62	14	0	3.1	2.9
	9 シラバス・年間指導計画に基づき指導がなされている。	29	57	14	0	3.1	3.1
	10 教科の指導目標を十分達成できた。	29	62	10	0	3.2	3.1
総合	11 年間指導計画の中で組織的に取り組まれている。	35	45	20	0	3.2	3.1
	12 全職員の理解と協力が得られている。	20	60	20	0	3.0	3.1
学習	13 問題解決を通して自己の在り方、生き方を考える能力が身に付いた。	25	40	30	5	2.9	2.8
特別 活動	14 部活動やボランティアなどの諸活動は活発である。	29	48	19	5	3.0	3.1
	15 生徒会活動は自主的に活動しており活発である。	24	57	19	0	3.0	2.9
生徒 指導	16 学校行事は、積極的に参加・参画できるように指導されている。	19	67	10	5	3.0	3.1
	17 生徒と職員の信頼関係が結ばれている。	10	71	14	5	2.9	3.1
進路 指導	18 生徒指導部と連携し諸問題に適切に対応している。	38	52	10	0	3.3	3.3
	19 基本的な生活態度・習慣の指導が十分に行われている。	14	48	33	5	2.7	2.9
	20 進路指導の方針や努力目標は明確にされている。	14	71	10	5	3.0	3.3
安全 健康 環境	21 能力・適性に応じた進路指導がなされている。	10	76	10	5	2.9	3.3
	22 各種模試の実施や講座等の開設は十分に行われている。	43	43	10	5	3.2	3.2
美化	23 学校の安全管理（施設・設備等も含め）は十分になされている。	19	71	10	0	3.1	3.1
	24 健康管理や安全指導が十分に行われている。	19	76	5	0	3.1	3.2
家庭 地域 連携	25 清掃が行き届いて校内がきれいである。	0	67	33	0	2.7	2.9
	26 環境美化活動が年間を通し計画的に行われている。	14	67	19	0	3.0	3.0
家庭 地域 連携	27 清掃指導は職員共通理解の下に十分に行われている。	14	67	19	0	3.0	3.2
	28 家庭・地域と学校との信頼関係は構築されている。	5	71	24	0	2.8	2.9
	29 P T A活動は活発に行われている。	14	62	19	5	2.9	2.8
家庭 地域 連携	30 学校は家庭への連絡や意思疎通をきめ細かに積極的に行っている。	24	62	14	0	3.1	3.1
	31 学校や先生は、保護者・地域の願いや希望に応えている。	10	81	10	0	3.0	3.0
家庭 地域 連携	32 家庭・地域との連携はうまくいっている。	10	71	14	5	2.9	2.9
平均		18	63	18	2	3.0	3.0

〈考察・まとめ〉

- ①評価平均は昨年同様であるが、今後も職員間の協同体制を保ちつつ、地域・関係機関との連携により進路指導、生徒指導等に重点をおいて取り組むことが重要である。
- ②生徒の学習意欲の向上や基本的な生活習慣の確立に向け、家庭・地域との連携をさらに強化して取り組む必要がある。